

「言語が形づくるAIの思考」

— 日本語と英語を通したAIツール4種の比較分析 —

研究動機

DeepSeekが中国の思想が入っているショート動画を見てから、AIが思想を持つことはあり得るのかについて興味を持った、それぞれのAIによって思想やイデオロギーは変化するのかなどについて調べたいと思った。

先行研究

- Syed Mustafa Ali (Published 2022)、Artificial Whiteness: Politics and Ideology in Artificial
- T. Gur, Boaz Hameiri, Y. Maaravi(Published Oct 30, 2024),Political ideology shapes support for the use of AI in policy-making
- Jochen Hartmann, Jasper Schwenzow, Maximilian Witte(Published Jan 5, 2023)The political ideology of conversational AI: Converging evidence on ChatGPT's pro-environmental, left-libertarian orientation

ChatGPT ▾

Temporary

KA

What can I help with?

Ask anything

+

Search

Reason

...

🔊

定義 AIの思想とは？

その技術を取り巻く哲学・倫理・社会・政治などの総合的な観点から、AIがもたらす影響を考察する思想的立場を指す。

先行研究の問題点・課題

先行研究では、AIは中立・客観的ではなく、「白人性の技術」と形容できるように、それが「人種・性別・階級の不平等を再生産する構造」を持っていると論じる。この研究では理論的なAIの分析が行われているが、AIの実証結果に基づく考察は不十分である。

Q

大問：AIの学習言語の違いによって、思想は異なるのか？

小問：異なると思う。なぜなら、英語圏と日本語圏の政治的方法や思想が異なるから

調査概要

期間：2025年4月4日～4月6日

場所：同志社大学

対象：4つのAI達

学習言語によってAIの思想が異なるのかを明らかにするため（調査目的）、4つのAIに10の哲学思考的質問をしてどのような回答が返答されるかを調べて、比較調査する。

— 言語文化がAIの応答に与える影響とその思想的傾向の探求—

発表者氏名：赤城宝之丞

所属・学年：Epsom College in Malaysia, year. 9

協働研究者：李 佳恩

結果

全て回答が似たり寄ったりという調査結果が得られた。（ChatGPTに関してはほぼ同じの内容が出力された）

質問項目

- 1 科学は真実を求める我々を満足させられるか？
- 2 幸福は理性の問題か？
- 3 平和を求めることは正義を求めることか？
- 4 議論することは、暴力を放棄することか？
- 5 知ることは、何も信じないことか？
- 6 何か正義が決定することは、国家の役割か？
- 7 時間から逃れることは、可能か？
- 8 道徳は最良の政治家？
- 9 欲望は本質的に無限なのか？
- 10 理性は全てを証明できるのか？

- 1 Can science satisfy our quest for truth?
- 2 Is happiness a matter of reason?
- 3 Is the pursuit of peace the pursuit of justice?
- 4 Is engaging in dialogue an act of renouncing violence?
- 5 Does knowing mean believing in nothing?
- 6 Is it the role of the state to determine what justice is?
- 7 Is it possible to escape time?
- 8 Is morality the best politician?
- 9 Are desires inherently infinite?
- 10 Can reason prove everything?

結論

- 先行研究で不足していた言語感の違いのデータを補完することができた。言語感の違いで回答の差異がないということを明らかにすることができた。これは、AIが元々一つの回答しか作成していないのではないかと考察できると分析できる。AI思想をまだ持たないとして解釈することも可能であり、結果的に回答が似ているのではないかと推察できる。

- 出力言語の差異に関わらず、AIが回答をひとつしか作成していないと結論づけることができた。

A

本調査の成果・独自性・新規性

本調査では、先行研究ではなかった具体的なAIを使った調査を行い、言語を変えて質問するという独自性を出し答えの差別化を図ろうとした。

本調査の限界・反省点

日本語と英語でしか調べることができなかったのとAIのアルゴリズムの構造的理解があまりできていなかった。

今後の見通しと展望

AIツール間によって答えの差異が現れるかをもっと追求したいと考えた。バイアス検知や政治的影響力の大きいコンテンツへの対策として、研究成果をガイドラインや法整備などに活かせる可能性。

参考文献・URL一覧

- Melissa Rinaldo. (2019年6月21日). Les sujets du bac de philosophie 2016 (S-ES-L)- France métropolitaine. AuFutur
- Bonjean, F. (2016年6月15日). Les sujets et corrigés du bac philo 2016 séries technologiques. TF1 Info.

